



第20号

高島町立高島中学校
PTA文化広報部

印刷：(有)寄清堂印刷
TEL 0238-52-0005



体育祭を創る上で 大切にしていたこと



体育祭実行委員長
青木 優羽

いく最も私たちがらしい答えを探し、創り出す。その過程で私たちは協力することの大切さや仲間の大切さ、個性の大切さを実感しました。

「意見の衝突」。これは私が体育祭を創る上で大切にしていたことです。これは課題として私たちの頭を悩ませました。しかし、意見は葉のようなもので、見えない根はよりよい体育祭を創りたいという共通の思いでした。意見を尊重し合い、納得の

今回の体育祭では、仲間を励ます姿だけでなく、他軍を称える姿や、支えてくれた人へ感謝する姿が見られ、応援と拍手が飛びかかっていました。運動の得意、不得意や行事の好き嫌い関係なく、全員が楽しめたということが何よりも大切なことだと思います。残りわずかな時間ですが、この全校生で高島中を創り上げていきたいです。

競走・協奏・共創



校長
完戸 陽介

競走、各軍の勝利をめざし、互いに必死になって競い合う。その姿は、どんなに時代が変わっても人の心を打つ。本物のカッコよさとはまさにこのこと。仲間へ感謝！
協奏、その一瞬に心と技を結集して生み出される「らしさ」

あふれる応援パフォーマンス。結果はどうあれ、今年このメンバーによるこのパフォーマンスは唯一無二。だからこそ価値がある。それを見事に引き出し、まとめていた組リーダーを中心とした3年生。お見事、天晴！
624名一人一人が必死になって競い合い、奏で合い、見る人に感動を与えてくれた体育祭。まさに「共創」。記憶にない寒さの中、記憶にしっかりと刻まれる素晴らしい体育祭を創ってくれた高島中に感謝！

緑軍のスローガン「爽力結集」のもと、一致団結して、緑軍全員で頑張りました。時間が少ない中、幹部をはじめ、作戦係、広報係、先生方にも協力をしていただき、全員の思い出に残る体育祭になりました。結果として、応援準備優勝を獲得することができたのです。緑軍という軍を引っ張っていたことを誇りに思います。ありがとうございました。



緑軍組頭
遠藤 峻丞

限られた短い期間の中で、応援練習や競技練習をすることはとても大変でした。紫軍は「千紅万紫」というスローガンを掲げて、紫軍全員でまとまり応援団結賞を獲得することができました。練習のとき、上手いかなということや大変なこともありましたが、最後に紫軍が笑顔で終わることができたのは、一・二年生が頑張ってくれたおかげです。ありがとうございました。



紫軍組頭
黒沢 綾斗



応援団結賞

短い時間の中で、幹部を中心に声を掛け合い体育祭を成功させることができました。時には応援練習で意見がぶつかったり、上手いかなかったりした時もありましたが、練習から本気を出して頑張りました。結果は、応援団結賞第三位を獲得することが出来ました。赤軍らしく明るく迫力のある体育祭になりました。中学校生活の大切な思い出として心に刻みたいと思います。



赤軍組頭
赤木 虹花

この体育祭を通して短い期間で組をまとめるということが難しかったです。最初は、みんなだらけてしまい、全然集中出来なかった時もありましたが、みんなで声をかけ合い高め合って本番を迎えることが出来ました。本番では、練習の成果を出してみんなが笑顔になりました。準備が最後で最後の体育祭を組のみんなが楽しむことができて良かったです。



白軍組頭
石月 海翔



高畠中学校 体育祭



競技優勝は橙軍！ 応援団結賞は紫軍！

青軍のスローガン「清流破天荒」のもと、青軍しか持っていない破天荒さを武器に軍一丸となって頑張ってきました。青軍では「スマイル」を一番大切に、応援団や幹部はみんなの笑顔を引き立てる役を全力で努めました。本番では勝っても負けてもスマイルを絶やさなかった青軍のみんなを見た時、とても嬉しかったです。最高の軍でした。ありがとうございました。



青軍組頭
平 謙将

「雷轟電撃」のもと、黄軍全員が全力で楽しみ笑顔で終わることを目標に、限られた短い期間の中で取り組んできました。組頭というとても大切な役割をする決めた時は不安がたくさんありましたが、生徒と先生たちが頑張っている姿を見ると自信が溢れてきました。結果、賞などは獲れなかったけれど、一番笑顔で楽しめたと思います。この行事から得た経験を今後の生活に活かしていきたいです。



黄軍組頭
高梨 通真

橙軍スローガン「橙輝皆笑」を目標に、橙軍一人一人が全力を出し切った体育祭でした。練習や準備する時間が短かったことは、幹部が互いに知恵を出し合い乗り越えましました。結果、競技優勝という素晴らしい成績を残すことができました。残念ながら応援団結賞を逃し、完全優勝はできませんでしたが、練習から声を出すことと素早く行動することを意識できていたと思います。一・二年生は、それぞれ不安がある中で、幹部について来てくれてありがとうございました。来年はどんな形で体育祭が行われるか分かりませんが、一年生は後輩の手本に、二年生は自分たちがリーダーという自覚を持って頑張ってください。



橙軍組頭
秋葉 直人



競技優勝



3 学年 総合学習

修学旅行

岩手の自然・歴史・人・食を満喫した修学旅行。まず大畑町で震災学習。観光地ではないありのままの町を巡った後、災害の現場を想定したワークショップ。真剣な話し合いが行われました。二日目は盛岡市内フォトログと小岩井農場見学。雨の中走り回ったのも楽しい思い出です。ホテルの大浴場やバイキングも大盛況。三日目の狛鼻溪舟下りも圧巻でした。

1組



2組



3組



4組



5組



6組



7組



高校見学 職場訪問

2 学年 総合学習

今年度は置賜地区内の高校訪問と、高島町内の職場訪問を行いました。高校の授業を参観したり現役高校生にインタビューしたりすることで、学校の特色を知るとともに、自分の進路について考えるきっかけとなりました。また、働く人の姿を目にし、お話を聞き取ることによって、働くことの意義について学ぶことができました。

高島高校



トリミングサロン mon.coeur わんこ



置賜農業高校



広介記念館



米沢興譲館高校



まつかわ幼稚園



米沢商業高校



大河原自動車



生涯学習館



高島洛中洛外図



私たちのSDGs

高島探究プロジェクト

1 学年 総合学習

クラス毎にテーマを設定し高島町を巡りました。高島町の良さについて追究し、まとめ・発信する活動を通して郷土を愛する心を育むとともに、チームワークや情報収集力、発表力を育てることをねらいとして行事が行われました。



高島ブランド & 観光資源



たかはた CM コンテスト



歴史



史跡巡り



祭り

文化部 新部長より

美術部
部長 佐藤 春陽

私たち美術部は、様々な素材や題材に触れながらのびのびと自分の好きなものを描いたり、作ったりしました。一人一人が周りの良い影響を受け、画力を上げ、作品に熱中することができた一年間だったと感じています。

来年もお互いを高め合いながら、より魅力的な作品を沢山生み出していきけるよう、様々な活動に挑戦していきたいです。



総合文化部
部長 荒井 舞櫻

私たち総合文化部は、学校のため自分たちのためにいろいろな活動を行ってきました。生徒玄関わきの花壇は花の配置の計画から始め、トラブルもありましたが、何とか花植えから枯れるまでの管理を農業生産部と共に行いました。他にもかぎ針を使った編み物の練習や刺繍などを製作しました。来年も様々な活動を行っていききたいです。



農業生産部
部長 手塚 遥斗

私たち農業生産部は、有機農業を学び、稲作や野菜作りを行いました。稲作では、田植えや稲刈りを体験させていただきました。このような活動ができたのは地域の皆様のおかげです。今年も、栽培した野菜を学校給食に出していただきます。来年はみんなが楽しく活動できるように活動を目指していきます。来年もよろしくお願いします。



PTA 教育講演会

「一度きりの人生
失敗してもいいを大切に」

【講師】
NPO法人 With優 代表
白石 祥和 さん



教育講演会では、共感できることがたくさんありました。私も居場所があるだけで何か頑張れたり、やってみようかなと思えるので心の支えになるなど改めて感じました。自殺してしまう人が身近にいなかつたり、耳に入ってこなかつたりするだけでたくさんいるということがわかりました。しかし、そういう人たちにとって「失敗してもいい」という言葉はすごく助かるのではないかなと思えました。周りの人たちも失敗してもいいという環境を作つたり、そんな考えになつたりしてほしいなと思えました。私もこれからいろんなことがあると思いますが、失敗を恐れずに生きていけたらいいなと思えました。



今回の話で、困ったことがあつたら、自分だけで悩むのではなく、家族や友達など近くにいる人に相談することが大切だということがわかりました。また、失敗をおそれないで、いろいろなことに挑戦してみたいと思いました。

話の中で新潟まで自転車でつたり、家出できる家をつくつたりと、おもしろいことをたくさんしているのだなと思えました。人のために活動している白石さんはすごいと思えました。そして、思っていることを行動に移せるのにもあこがれます。講演会をしていただき、ありがとうございました。

三年二組 竹田 有里

三年四組 梅津 后

育成研修部長 水口 哲

編集後記

今回の広報誌作成にあたり、生徒のみなさん、先生方にご協力いただき、ありがとうございます。今学期は、行事が盛りだくさんの内容となつています。写真をたくさん載せましたので、何度も見返しながら楽しんでいただけると嬉しいです。最後に編集作業に関わっていただいた先生方、役員の皆様、お忙しい中ご協力ありがとうございました。生徒の活躍する姿を発信することができ、部員一同多くの方々に広報誌を見ていただけたら幸いです。

編集委員(二学年)

- | | |
|-------|-------|
| 松田 直美 | 高橋 瑞穂 |
| 高橋 仁美 | 星 寛昭 |
| 依田 洋子 | 安日 茂太 |
| 星 孝一郎 | 西方 文子 |
| 鈴木 孝一 | 小玉 仁子 |
| 沖津 達也 | 木村久仁子 |